



C-CAP

Chiba City Acceleration Program

2020年度 C-CAP 説明会・ミニセミナー

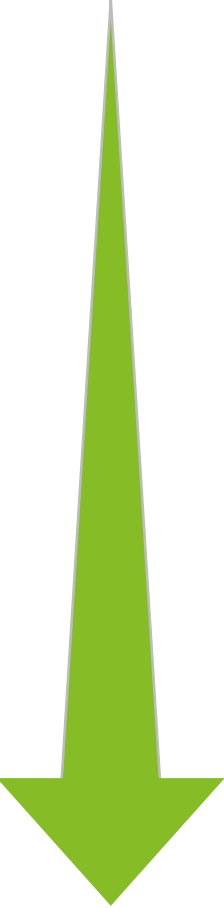
2020年度 C-CAP（千葉市アクセラレーションプログラム） 説明会・ミニセミナー

時間	アジェンダ
17:00-17:05 (5min)	主催者ご挨拶
17:05-17:25 (20min)	事業説明
17:25-18:05 (40min)	ミニセミナー 「Withコロナ時代のデットファイナンス」 株式会社INQ 若林哲平様
18:05-18:10 (5min)	クロージング

C-CAPの紹介

C-CAP運営事務局

C-CAP(Chiba City Acceleration Program)が目指す姿



1

With/Postコロナ時代における千葉市内のロールモデルとなる企業創出

- Withコロナ/Postコロナを見据えた5か月間の短期集中型の経営支援を3社に対して、行うことにより、今後の千葉市経済を牽引するロールモデル企業の創出を目指す

2

千葉市内の創業者全体の成長支援

- 短期集中プログラムへの参加企業以外にも、外部講師/専門家によるミニセミナー・個別相談会を実施することで、千葉市全体の創業者の成長支援を目指す

3

千葉市内スタートアップエコシステムの形成

- 千葉市内のスタートアップ支援に関わる全ての団体・個人（支援機関・金融機関・大学・大企業等）と連動した千葉市内スタートアップエコシステムの形成を目指す

【C-CAPの支援内容】

1. 短期集中型プログラム
2. ミニセミナー・個別相談会

【C-CAPの支援内容】

1. 短期集中型プログラム

2. ミニセミナー・個別相談会

1.短期集中型プログラムの支援内容

a. 個別メンタリング

- 1社ごとに専属メンターが週次・隔週でメンタリングを実施

b. 課題解決講座

- 資金調達/人事・組織等、事業成長に必要なテーマの課題解決講座を計5回実施

c. 成果報告会

- 5か月間の成果を千葉市内のスタートアップ関係者向けに発表。
その場で次の機会に繋がるようなビジネスマッチングの機会を提供

a～c 全てにおいて、代表者の方（or共同代表）の参加は必須とさせていただきます。

※b.課題解決講座のみ、代表者の方以外にプラス1名までご同席頂くことが可能です。

a.個別メンタリングの支援内容

個別メンタリング

- 対象企業：3社
 - 期間：5か月間（10月中旬～3月中旬）
 - 頻度：2週間に1回（当初1か月は週次）
 - 時間：1～1.5時間
 - 会場：原則WEB会議、必要に応じて適宜対面で実施
-
- ・ 採択企業ごとに、創業者支援実績と幅広いネットワークを有する専属メンターが付き、5か月間での成長を強力に後押しする
 - ・ 採択企業ごとの課題やニーズを把握したうえで、5か月の目標を設定。目標達成に向けて、課題やニーズによってはその課題等の専門家と協働する
 - ・ 専属メンターは5か月の間創業者に寄り添い、孤独になりがちな創業者の精神面のサポートもしつつ最初に設定した目標に対して進捗管理もしながら推進サポートを実施する

主な目標設定項目

資金調達（エクイティ・デット等）

PR・マーケティング戦略策定

販路先開拓に向けた営業戦略策定

人材採用・組織戦略策定

新たなビジネスモデルの策定

b.課題解決講座の支援内容

課題解決講座概要

- 頻度：1カ月に1回程度（プログラム期間中計5回）
- 時間：2時間程度/回
- 会場：オンライン、CHIBA-LABO等
- 講座テーマ：採択企業の領域や課題、またプログラムのコンセプトなども鑑みつつ、With/Postコロナ時代を見据えて5回のテーマを決定予定

1回： 資本政策	2回： 先輩起業家	3回： 組織	4回： PR	5回： ピッチブラッシュアップ
事業展開に向けた資本政策・資金調達の手法を学ぶ	創業期や事業拡大期において陥りやすい失敗から学ぶ	事業拡大にあたり優秀な人材確保を図る戦略を学ぶ	ステークホルダーに向けた情報発信の仕方を学ぶ	人を動かし巻き込むためのプレゼン術を学ぶ

その他講座例

知財戦略	事業拡大に対応した知財戦略の策定による、適切な知財活用の実現
海外展開支援	各海外エコシステムのトレンドを理解し、海外への事業展開仮説を立案
広報	メディアやSNSを通じたパブリックリレーションズによる事業拡大ノウハウの体得
地域事業展開	国や各自治体の制度・補助金施策の理解と事業展開プランへの組み込み
事業開発	顧客ニーズに合致した事業・製品開発プロセスの体得

C.成果報告会の支援内容

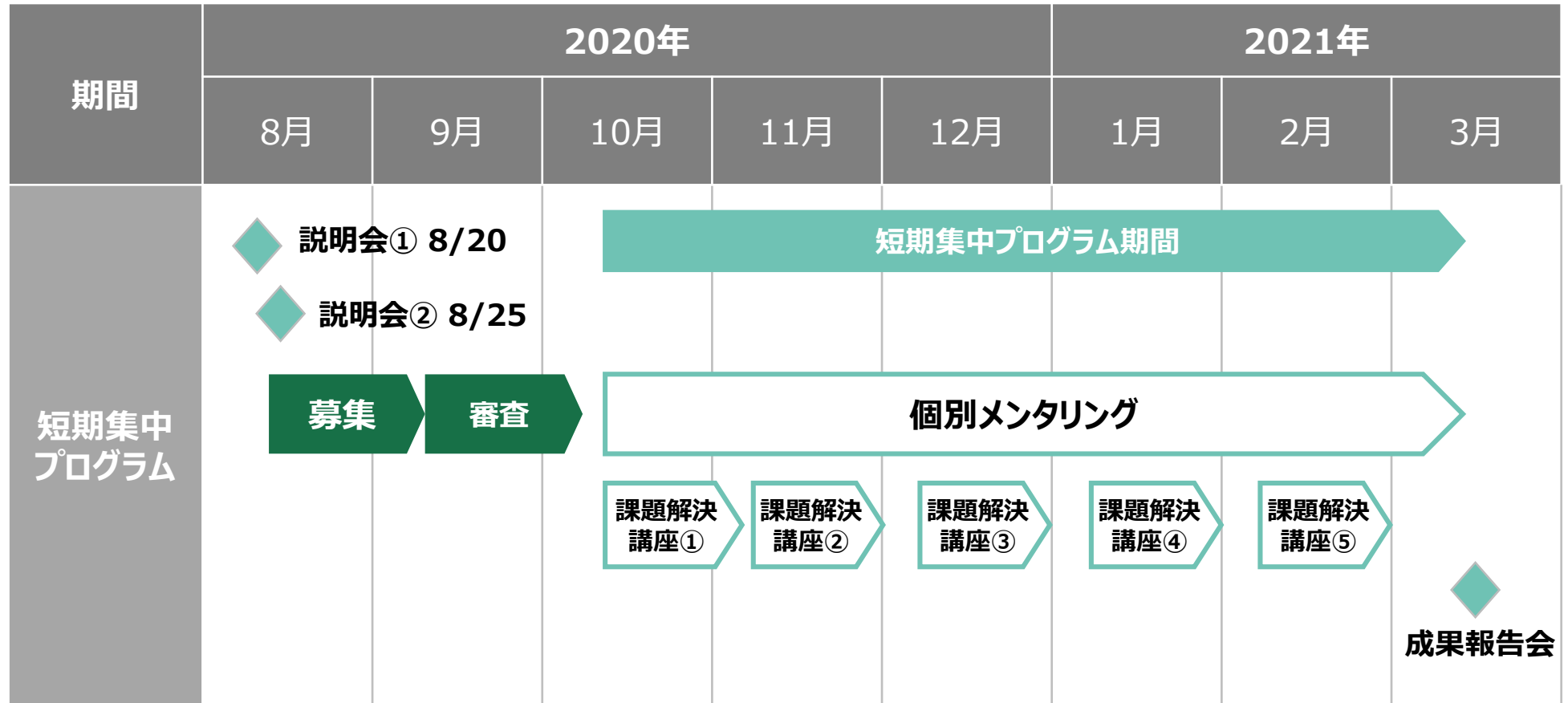
成果報告会概要

- 概要 : 5か月間の成果を千葉市内のスタートアップ関係者向けに発表。その場で次の機会に繋がるようなビジネスマッチング創出を目指す
- 実施日 : 3月中旬
- 時間 : 19:00-21:00 (2時間)
- 会場 : CHIBA -LABO等イベントスペース
or オンライン開催
- 参加人数 : 50~100名程度
- 対象 : 千葉市内の創業者・スタートアップ支援関係者
(支援機関・金融機関・大企業等)

成果報告会コンテンツ (現時点想定)

- 今年度のC-CAP実施内容報告
- 採択企業3社によるピッチ
- 千葉市スタートアップ支援関係者による
パネルディスカッション 等

1. 短期集中プログラムのスケジュール



1. 短期集中プログラムの応募資格・求める起業家像

応募資格

1. 千葉市内に本店を置いている、または2021年3月31日までに市内に本店を設置する予定の法人又は個人であること
2. 創業（第2創業含む）後10年以内であること
3. 市税を滞納していないこと（法人の場合は、当該法人及び代表者）
4. 法令等もしくは公序良俗に違反又はそのおそれがないこと
5. 暴力団等反社会的勢力との関係を過去または現在において有していないこと

求める 起業家像

- ① 目標達成、事業成長への熱意に溢れている
- ② 全国、海外への事業展開の将来像がある
- ③ 社会課題の解決、新しい価値の創造を目指している

1. 短期集中プログラムの審査基準

【審査項目】

大項目	中項目	詳細
事業	競合優位性	競合他社に比して、明確な競合優位性を有しているか
	社会性	事業が拡大する事で、地域や社会の課題解決・価値創造に繋がるか
企業	将来性	千葉市内に限らず、全国や海外に展開可能なターゲット市場を有しているか
	実現可能性	目標を達成するために必要なサービス・プロダクト・社内外のチームは揃っているか
人物	熱意	本プログラムへの応募目的・達成目標が明確でコミットメントが高いか

※ 審査は千葉市・運営事務局・外部の審査員にて行い、千葉市が決定します。

1. 短期集中プログラムの審査スケジュール

令和2年9月11日	応募締切
令和2年9月中旬	一次審査
令和2年9月下旬	二次審査
令和2年10月初旬	審査結果通知
令和2年10月中旬	採択結果プレスリリース
令和2年10月中旬	プログラム開始（キックオフイベント予定）
令和2年10月中旬から令和2年3月31日まで	プログラム受講
令和2年3月中旬	成果報告会



C-CAP

Chiba City Acceleration Program

プログラム申込みはコチラから!



千葉市 C-CAP



問合せ先：C-CAP運営事務局（白石 松島）

Mail： c-cap@tohmatu.co.jp

TEL： 080-4601-0334

【C-CAPの支援内容】

1. 短期集中型プログラム

2. ミニセミナー・個別相談会

【ミニセミナー】

セミナーでは、コロナ禍で最も需要が高いと思われる資金調達をテーマに専門家に講義頂きます。

三セミナー実施概要

日程 : ① 8/20 (木)、② 8/25 (火)

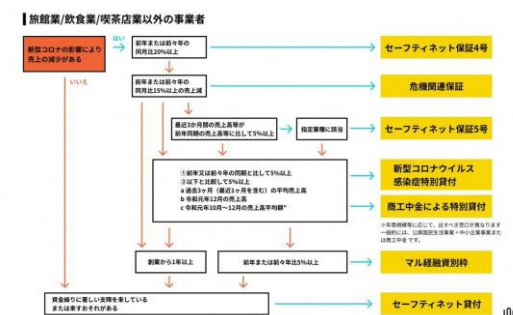
テーマ : Withコロナ時代におけるデットファイナンスの極意

- コロナ対応融資の全体像について
- これからのコロナ融資の活用方法について
- 創業融資申し込み時の注意点
- Withコロナ時代のデットファイナンスについて

講師：株式会社INQ 代表若林哲平氏

時間：講義30分

質疑応答10 分



【経歴】

- ・ 1980年東京都清瀬市生まれ、神奈川県相模原市出身。青山学院大学経営学部卒。株式会社INQ代表取締役CEO、行政書士法人INQ代表。
- ・ 融資サポートを中心に、様々な領域のスタートアップのシード期の資金調達を支援。
- ・ 年間130件超、10億以上の調達を支援するチームの統括責任者。行政書士/認定支援機関。
- ・ 複数のスタートアップの社外CFOも務め、業界への理解が深く、デットだけでなくエクイティ両面の調達に明るく、対応がスムーズだとVCやエンジェル投資家からの信頼も厚い

【個別相談会】

個別相談会実施概要

概要	外部の専門家に各社に課題や達成したい目標に関する個別相談会を実施する
実施方法	1回30分程度のセッションを1イベント内で4セッション実施
場所	千葉市内コワーキング内イベントスペース or オンライン
日程	1月中旬～2月中旬で計2回実施
時間	19:00-21:00（18:30 受付開始）
人数	5社程度/回
対象	短期集中プログラムの募集要件を満たす企業で、短期集中プログラムに採択されていない企業

(開催イメージ)

